

第2回 (仮称) 富田地区複合施設等整備に向けた意見交換会

日時：令和6年6月20日(木) 18:00～

会場：富田ふれあい文化センター

次 第

1. 開会

2. これまでの経過と今後の検討の進め方について
 - (1) 進め方とスケジュールについて
 - (2) 市民ワークショップ(みらいミーティング)について
 - (3) タネマキプロジェクトについて
 - (4) オープンハウス(展示)について

3. (仮称) 富田地区複合施設等整備の計画について
 - (1) 基本構想の振り返り・施設整備のポイント
 - (2) 複合施設等を構成する空間の考え方

4. 質問と回答について

5. その他

6. 閉会

(仮称) 富田地区複合施設等整備に向けた意見交換会 委員名簿

【令和6年6月時点】

	所属	役職	氏名	備考
【自治会関係】				
1	富田自治会連合			
2	富田自治会連合			
3	富田自治会連合			
4	富田自治会連合			
5	富田自治会連合			
6	富田自治会連合			
7	富田自治会連合			
8	富田自治会連合			
9	富田自治会連合			
10	富田自治会連合			
11	富田自治会連合			
12	富田自治会連合			
13	富田自治会連合			
14	富田自治会連合			
15	富田自治会連合			
16	富田自治会連合			
17	富田自治会連合			
18	富田自治会連合			
【子育て関係】				
19	富田小学校			
20	第四中学校			
21	富田認定こども園			
【関係団体】				
22	タウンスペース WAKWAK			
23	タウンスペース WAKWAK			
24	けさたと会			
25	富田商業協同組合			
26	本照寺			
27	普門寺			
28	三輪神社			

(仮称) 富田地区複合施設等整備に関する担当課

部・課	主な担当
総合戦略部 アセットマネジメント推進室	基本計画等のとりまとめ担当 意見交換会事務局担当
市民生活環境部 人権・男女共同参画課	富田ふれあい文化センターの事業担当
子ども未来部 青少年課	富田青少年交流センターの事業担当
健康福祉部 長寿介護課	富田老人福祉センターの事業担当

※必要に応じて他課とも連携を図って検討を行うことを予定。

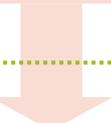
委託事業者一覧

会社名	主な担当等
株式会社市浦ハウジング&プランニング 大阪支店	代表企業として業務全般を担当・統括
株式会社 ヘッズ	主に公園整備に関する検討を担当するほか、意向調査等を実施
株式会社 地域経済研究所	複合施設・公園の整備・運営の事業手法や民間活力導入可能性調査等を実施

進め方とスケジュールについて

- ・(仮称) 富田地区複合施設等は、多世代が交流する場として整備予定です。
コンセプトや空間イメージなどは、主に、「市民ワークショップ」(みらいミーティング)にてみなさんの意見をうかがいました。(令和5年12月～令和6年4月に全3回)
- ・市民ワークショップのほか、オープンハウスでの意見内容等をふまえ、意見交換会で計画の枠組みとなる方向性や重要ポイントについて情報共有や意見聴取を行う予定です。(令和6年度を中心に開催予定。全5回程度)

進め方

- **意見交換会【第1回】(R5.11.13)**→
 ⇒今後の進め方やスケジュール等について共有
- **市民ワークショップ【第1・2回】(R5.12.23 | R6.02.23)**→
 ⇒新施設でやってみたいこと、レイアウト、使い方などを意見交換
タネマキプロジェクト始動

- **市民ワークショップ【第3回】(R6.4.20)**→
 ⇒新たな施設での関わり方 などを意見交換
R6.06.16 実施
- **意見交換会【第2回】(R6.6.20)**→
 ⇒市民ワークショップ等の内容の共有
⇒施設整備のポイント、空間の考え方について意見交換
- **近接自治会への説明会 (R6.夏頃)**→
 ⇒市民ワークショップ等の内容の共有
⇒施設整備のポイント、空間の考え方について
- **オープンハウス【第1回】(R6.夏頃)**→
 ⇒市の基本的な考え方、ワークショップの資料や話し合った内容をまとめたものなどを展示し、意見を募る
- **意見交換会【第3回】(R6.秋頃)**→
 ⇒近接自治会への説明会・オープンハウスの結果共有
⇒基本計画の主なポイント(骨子)について意見交換
- **オープンハウス【第2回】(R6.秋頃)**→
 ⇒基本計画の主なポイント(骨子)について意見を募る
- **意見交換会【第4～5回】(R6.秋以降)**→
⇒基本計画案などについて意見交換

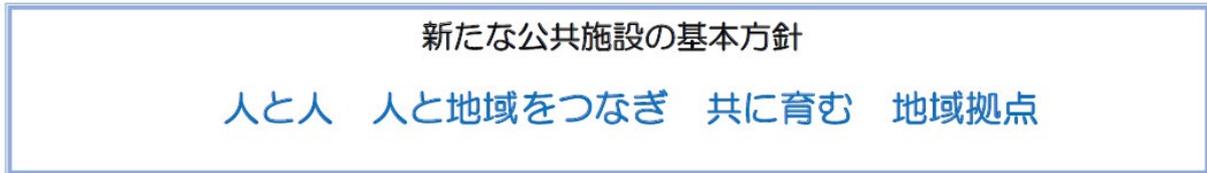
(仮称) 富田地区複合施設等整備基本計画に反映

本日

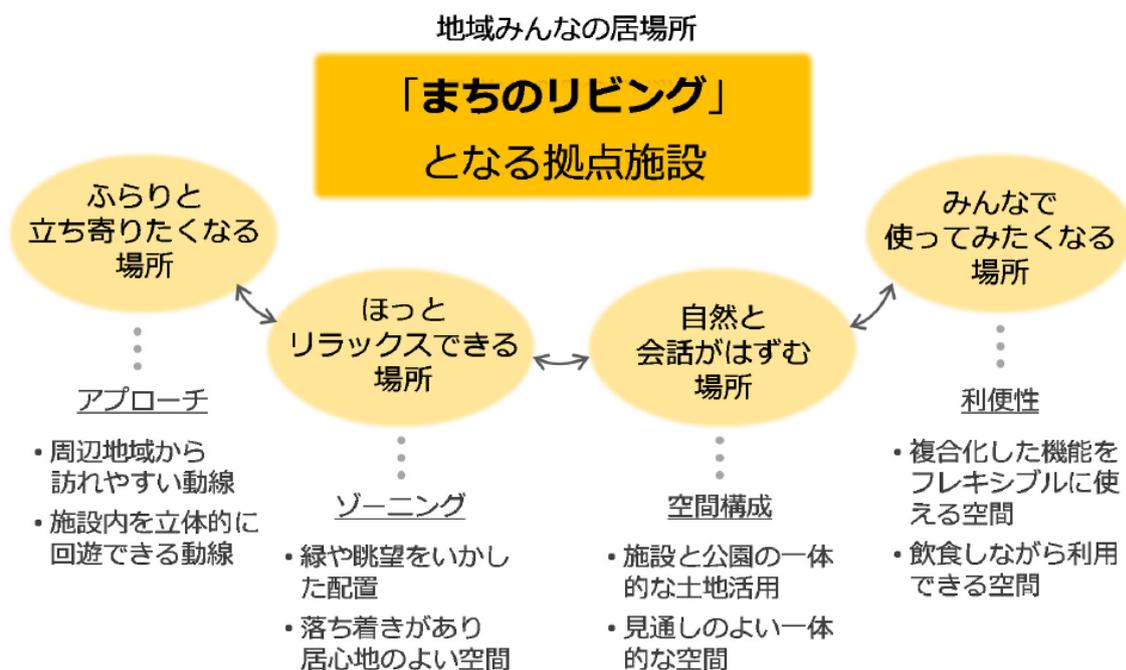
参考：(仮称) 富田地区複合施設等について

(「富田地区まちづくり基本構想」より)

<基本方針>



<目指す施設像>



<整備方針> (展開する5つの場)

①	地域住民の居場所となる場 (多世代交流機能)
②	地域ぐるみで子どもたちを育む場 (子育て・学習機能)
③	住民主体の多様な活動・発信を生む場 (啓発・講座等機能、貸室機能)
④	地域住民の支えとなる場 (相談機能)
⑤	安全・安心の場 (防災機能)

「(仮称)富田地区複合施設」を考える みらいミーティング

第1回



令和5年12月23日(土) 10:00~

1

みらいミーティングをなぜやるの？

第1回みらいミーティングより

めざす施設像として掲げている「地域のみんなの居場所 まちのリビング」を実現するために、実際に施設を利用される地域のみなさまと、施設計画を検討する



その計画プロセスを共有し、施設でやってみたいこと、施設のゾーニング、公園・広場のイメージ等を共に考え、集まった意見を参考に、市が基本計画を検討します

第1回

12/23(土) 10:00~

複合施設でやってみたいこと・
コンセプトを考えてみよう！

第2回

2/23(金祝) 10:00~

建物や屋外のイメージ・
ゾーニングを考えてみよう！

第3回

4/20(土) 10:00~

複合施設でどんな関わり方が
つくれるだろう？

※内容は変更となる可能性があります

3

本日の話し合いのテーマ

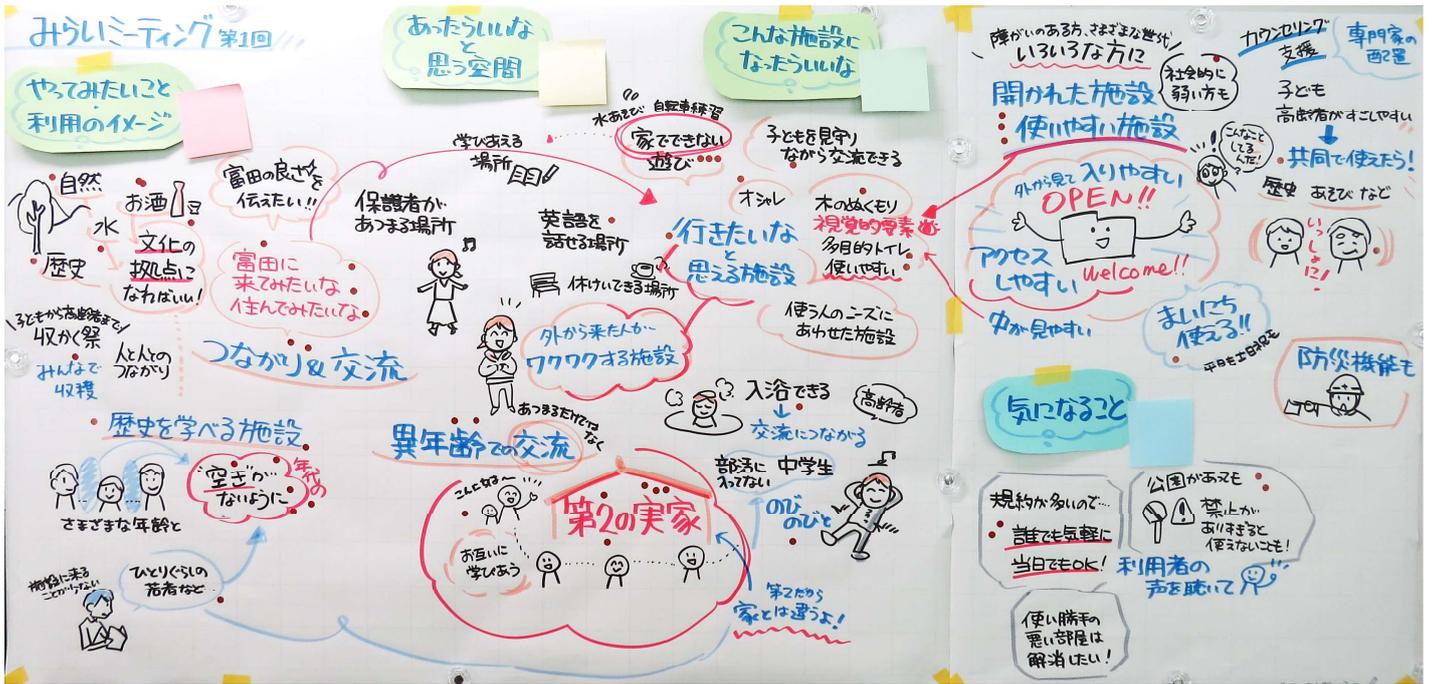
第1回みらいミーティングより

1. 利活用イメージ

複合施設でどんな風に過ごしたい？
こんなことをしてみたい！

2. 気になること・配慮したいこと

新しい施設ができることで
気になること・配慮したいこと



第1回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2023.12.23)

施設のあり方	空間イメージ・諸室 (ハード面)	取組イメージ (ソフト面)	配慮すべきこと・運用面で工夫すべき点など
<ul style="list-style-type: none"> 利用者同士が顔見知りになれるようなアットホームな場所が良い。 実家が遠い若い世代等にも実家のように感じられる。「第2の実家」のようになると良いのではないかと。 孤独、ひとりぼっちのない、包摂的な地域、施設になると良い。 富田地区だけでなく高槻市全域の方が制約なく利用できるが良い。 女性・障がい者、高齢者、子どもなど、世代を問わず誰でも分け隔てなく使える、みんなに優しい場所になってほしい。 多世代の交流のなかで刺激を受けながらいるような体験や経験ができる場所が良い。 高齢者や子どもが相互に学べるような場所になると良い。 子どもだけでなく、高齢者も居心地の良い、楽しい場所になると良い。 子どもや高齢者だけでなく、学生のお兄さんや使っている世代など、間の世代の人でも利用しやすい施設になってほしい。 子どもだけでなく安心して居られる、小中学生の放課後の居場所になると良い。 予約なしで毎日ふらっと立ち寄れる場所になると良い。 富田に新しく移ってきた人が初めの一歩を踏みこみやすい施設になると良い。 「富田っていいな」「住みたいな」と思ってもらえる場所になると良い。 多様な経験ができるような、自由度の高い施設が良い。 酒蔵などの歴史のある富田の魅力を活かした施設になると良い。 土・水・緑・歴史(神社、酒造り)が大事だと思う。 自然とのつながりを感じられる場所になると良い。 防災施設にもなるような施設になると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 木を使った温かみのあるデザインが良い。 来たいと思う大事な条件として、おしゃれであることは必須だと思う。 外からでも中の人の様子が見えて、オープンしていることが分かると思う。 富田には保護者会の集まり(茶話会など)ができる場所や小さい子どもを連れて過ごせるような場所が少ないので、そのような場所になってほしい。 お互いが見守り合うような、見通しの良い施設が良い。 開放感がある人の気配を感じられる空間になると良い。 部屋を仕切らずに、大きな一つの空間になると多世代が交流できるのではないかと。 親や施設利用者が子どもの遊びを見守れるような場所が欲しい。軽食やコーヒーなど、飲食もできると良い。 大人が小さな子どもと遊べるスペースがあると良い。 地域を知ってもらうという視点で、カフェや物産店も良い。 他地域から来た人や地域の子どもに富田地域の歴史文化を伝えられる伝承コーナー(常設展示施設など)があると良い。 調理のできる場所があると良い。 一面の壁が鏡面になっていて、ダンスやヨガ、太極などでも使える防音室があると良い。 音楽イベントが屋内でできると良い。 音楽や演劇等が発表できる場所があると良い。 工作ができるようなスペースがあると良い。 いつでも本や絵本が気軽に手に取れる環境があると良い。 学習コーナーがあると良い。 「いろいろな人」が相談できるカウンセリング室は必要だと思う。 どんな人でも使いやすいように、バリアフリーに配慮した方が良い。 雨の日でも体を動かして遊べる場所が欲しい。 屋外で子どもたちが裸足で遊べる場所があると良い。隣接する建物は軒が深く、そこと一体となるような空間のイメージ。 緑のある再生や人工芝で、子どもたちが走れるような広い空間があると良い。天候に左右されず外に出られるよう、屋内から屋外につながる緑間のような場所があると良い。 隣の曹門寺の大きな緑を借景として活かしてはどうか。 木陰の多い場所になってほしい。 「公園」というより、みんなで手を入れていく「庭」というイメージが良い。 富田台地の伏流水、井戸水を活かし、水の流れがあって、虫も住む場所になれば良い。 ピオトープのような、生きものとふれあえる場所があると良い。 水遊びや砂遊び、土いじりができると良い。 水遊び等をすると、服が汚れるため、荷物が置いて、屋根があるようなちょっとした着替えスペースがあると良い。 砂遊びの際は衛生面が気になるため、ネコ除けのフェンス等で区画してほしい。 待合せをするときに座れるようなベンチがあると良い。 自転車での練習ができるような、舗装されて、周遊できる園路があると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児を預けることができるサービスや、子育て世代同士が集える場所など、子育て世代へのケアができると思う。 子どもと高齢者が同じ時間を過ごせるイベントや子育て世代や高齢者世代が交流できるプログラムができると良い。 高齢者がボランティアで子どもと遊ぶ、木工を教えるなど、世代交流ができる取り組み等があると良い。 地域と世代を超えて落ち葉を集めて土を作り、収穫を分け合うような利用ができたら良い。 風あげや芋掘りなど異なる年齢の人が一緒に何かできると良い。 得意なことを披露したり、教え合ったりすると交流が広がる。 未就学児と小学生が安全に配慮しながら一緒に遊べると良い。 ゲーム機などではなく、ボードゲームなど、頭を使った遊びや家でできない遊びができると良い。 ボルダリングのようなスポーツ、ベビー関連教室(ベビーマッサージ、親子ヨガ、産後ヨガ、キッズヨガ、ワークショップ)などができると良い。 フリースタイルやマラッシュができて良い。 利用者同士が交流できる「ふれあい喫茶」ができると良い。 他市から来た方々が休憩場所として利用できると良い。 外国人観光客ともふれあえる場所になると良い。 「英語カフェ」のような、英語に気軽に触れられるコーナーができると良い。 富田小で始まる「チョウの食草園」を維持する体制を地域でつくりたい。 学校教育と連携できる開かれた施設として、地域に根ざした子ども達の育成に活かされると良い。 どんな人でも参加できる講演会や学習会、「教育」について考える場があると良い。 多様な背景やルーツがある人たちが出会い、社会課題を学ぶ講演などができると良い。 子どもたち(自分も)に習い事を通わせたい。親子で参加できると良い。 施設ができた後も、今日のようなミーティングがしやすい場になってほしいなと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 日・祝も含めて時間を問わず、毎日利用できるようにしてほしい。 飲食もできたり、子どもたちの夏休みの居場所になるような、1日通して居られる場所になってほしい。 予約の部屋があって良いが、自由に使える枠もあつたら良い。 部屋の料金がかかっても良いので、画利用ができるようにしてほしい。 “やってみよう”の気持ちが大いにされ、土に触るなど様々な経験が制限なくできると良い。 子どもの遊びを見守る大人が必要だと思う。 老人や子どものケア等に対応できるよう、医療施設も備えてほしい。医師やカウンセラーの「人」の配置も必要だと思う。 何でも相談できるような人が常駐してくれれば、とても安心感がある。 富田小学校の跡地として門柱は残し、思い出を大事にすべきである。 風呂が必要だと思う。家に風呂がない人もいる。

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。

みらい通信

第1回
「(仮称) 富田地区複合施設」
みらいミーティング

日程：12/23 (土)

場所：富田青少年交流センター

参加：24 名

高槻市では「富田地区まちづくり基本構想 (R4 策定)」に基づき、**富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センター**を統合した「(仮称) 富田地区複合施設^{※1}」を新たに整備する計画を進めています。

施設と公園づくりを進めるにあたり、地域みなさんと計画のプロセスを共有し、一緒に考える「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングというアイデア出しの場を新たに設けています。ミーティングは全3回を予定し、**集まったアイデアや意見を参考に、高槻市が令和7年3月までに基本計画^{※2}を策定**します。

第1回目のみらいミーティングは令和5年12月23日に開催しました！小学生から高齢の方まで、24名が参加し、「**どんな施設になるとよいか**」、「**やってみたいこと**」等のアイデアや意見を出し合いました。

※1：予定地内の富寿栄南公園も一体的に再整備します

※2：整備コンセプトや諸室、機能、ゾーニングなどの計画条件や配慮事項を定めるもの

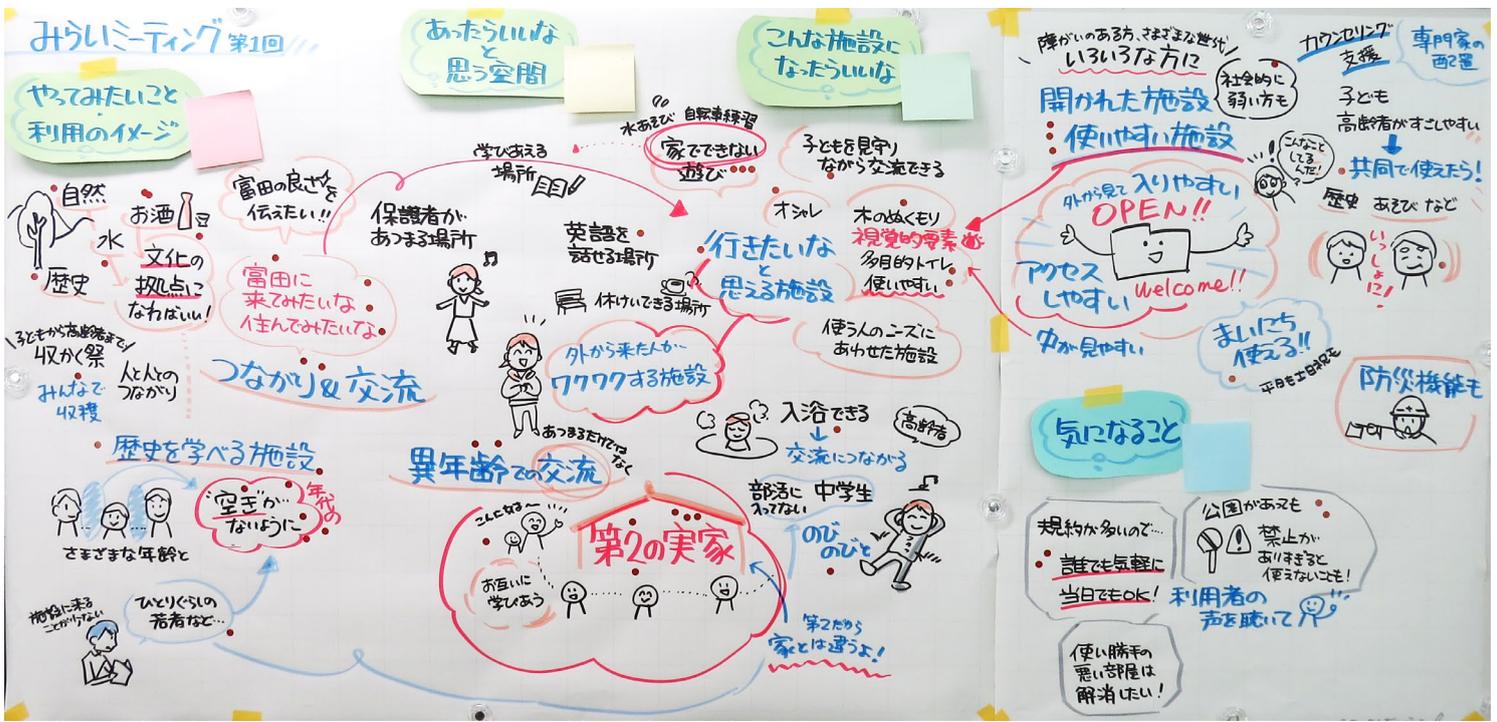
施設イメージを考えよう！

新たな複合施設でやってみたいこと・利用のイメージ・空間のイメージ・気になること等を共有

ご出席された皆さんから、様々なアイデアをいただきました。(以下、抜粋)

- ・家でできない遊びができる場所や、利用者同士が顔見知りになれるアットホームな場所となる、「**第2の実家**」のような施設になるとよい
- ・子どもから若者、シニアまでどの年代でも**利用しやすい場**になるとよい
- ・子どもだけでも安心して一日中居られる場所になってほしい
- ・集まるだけでなく、**異年齢の交流**が生まれるよう、シニアの方から地域の歴史や昔遊びなどを学べる取組みができるとよい
- ・地区外からの来訪者や地域の子どもに**歴史文化を紹介・伝承できる場所**、酒蔵などの歴史のある**富田の魅力を生かした施設**になるとよい
- ・バリアフリーで**色々な人に開かれた・使いやすい施設**になってほしい
- ・外から中の様子が見えて入りやすく、他のスペースを眺めながら休憩できるような、**見通しのよい施設**になるとよい
- ・禁止事項が少なく、**誰でも毎日気軽に利用できる場**になるとよい...など





↑ご意見をまとめたグラレコシート※

※「グラフィックレコーディング」の略。話し合いの要点を絵や文字でわかりやすく記録すること

最後に集合写真を撮りました
→

ミーティングが終わったあと、
↓ 共感するアイデアにシールで投票をしました。



参加者募集中!

「タネマキプロジェクト」キックオフ会議

日時 | 2月10日(土) 10:00~12:00

タネマキプロジェクトとは?

みらいミーティングなどで出たアイデアを企画から実践まで自ら「小さくはじめてみる」取り組み。キックオフ会議では、同じやりたいことの思いを持つ人たちのグループづくりから始めます!

※イメージ例



⇐ Web申込はコチラ

定員: 30名

申込締め切り: 2月6日(火)



イベントなどでお披露目

第2回みらいミーティング

日時 | 2月23日(金祝) 10:00~12:00

場所 | 富田青少年交流センター 2階

テーマ | 建物や屋外のイメージ・ゾーニングを考えてみよう



⇐ Web申込はコチラ

定員: 30名

申込締め切り: 2月6日(火)

●お問い合わせ

高槻市 総合戦略部 アセットマネジメント推進室

☎072-674-7688 担当: 山榎・吉田

みらいミーティングに関する
情報はコチラから



「(仮称)富田地区複合施設」を考える みらいミーティング

第2回



令和6年2月23日(金祝) 10:00~

7

本日の話し合いのテーマ

第2回みらいミーティングより

施設レイアウトを考えてみよう

- 各部屋のレイアウトや、活動・機能はどこにあるとよいか
- 自分の立場と、自分ではない立場で考えてみる



第2回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2024.2.23)

全体のゾーニング	屋外空間	屋内空間	運用面で工夫できそうなこと等
<ul style="list-style-type: none"> 府道沿いがメインの入口になって、施設の顔になっているが、敷地の南東(普門寺側)からアクセスする人も一定いると思われるので、南東側も建物の裏側にならないようなデザインにした方がよい。 富田町の歴史、寺内町ということを大事にするために、普門寺の南側は一体的に使えるオープンな場所にすることはどうか。 現在も普門寺側から幼児が公園に遊びに来たり、小学生が掃り道として利用していたりするので、普門寺と府道をつなぐ東西の動線は明るく見通しの良い空間にする必要がある。 新しい施設でも、建物の光が外にもれて明るく、大人の目が行き届くような動線にできると良い。 施設全体としては、声が聞こえて外(他室)の様子が見えるオープンな空間にし、一部には静かな空間もあると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋外の広場は、くつろげる場所や子どもが自然遊びできる場所などがあると良い。 健康づくりのできる広場があると良い。 木陰で休めるような場所が欲しい。 落ち葉が生物、自然の循環を生んだりするので、落葉樹があると良い。 地だけでなく、建物の屋上にも緑があると良い。 屋外の緑が屋上でスロープでつなげられるのであれば、より外と中が一体的な建物になる。 公園内に水と親しめるエリアがあると良い。 敷地内の通路をただ通るだけの道ではなく、公園の一部として、例えば自転車の練習ができる等も使えると良い。 子どもだけで自由に遊ぶことができる場所があると良い。 高齢者等送迎を含めた利用者の駐車場の確保と、緊急車両や楽器運搬等の搬出入の動線も必要だと思う。 若い人が楽しめる要素として、自由に使えるバスケットゴール、スケボーやダンス等のできる場所があると良い。 子どもが自由に使えるバスケットゴールやドッジボールのできるスペースがあると良い。 ペットの散歩や触れ合いのできるスペースがあると良いが、動物が苦手な人のために場所を区切るなど配慮は必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ホールやフリースペースなどのみんなが使う場所は入口付近に、勉強スペースなどの目的をもって使うスペースは奥に配置するのはいかがでしょうか。 飲食店やテラス、ダンススタジオ、展示・物販スペースなどの人が集まるような場所は1階に。読書や勉強スペース、相談スペース、会議室、創作室、和室など、比較的静かに活動するものは2階に配置するのが良いと思う。 勉強スペース等の目的を持って使う部屋を奥や2階に配置すれば、子どもや高齢者以外の人も、みんなが集まる空間を必ず通ることにはならないか。 府道沿いの入口近くの開けたところに子どもの遊びスペースがあると良い。 高齢者や小さな子どもが使う場所を1階の訪れやすい所にあると良い。 子どもたちが高齢者の使うスペースを通過して遊びに行けると、両者の交流が生まれるのではないかと。 施設に来た人みんなが必ず通るような動線があると、自然と子どもの見守りができるので、親として安心感がある。 相談室は、プライバシーに配慮した奥の静かな場所にできると良い。 相談室は1階の中心にあって、オープンで堂々と相談ができるようなものとして位置づけるのはいかがでしょうか。 子どもの遊び場はのびのび遊べる広い場所にあると良い。 発表会ができる大ホールは必要だと思う。100人以上が入れる広さだと良い。 大きい部屋はパーティション等で区切ることができて、目的によって使い分けできると良い。 スタジオ等があれば自由に使い方ができたらいい。 静かすぎても居心地が悪く、うるさくても勉強できないため「ちょっとにぎわいのある」勉強スペースがあると良い。勉強したり、休憩したり、思い思いに過ごせる場所が、1階にも2階にも多様にあると良い。 中高生が、自宅とは違い、みんなで集まって一緒に勉強できるような空間だと良い。 勉強をして来た学生が、疲れたら外の緑を見てリラックスできて、飲食ができる場所があると良い。 英語に気軽に触れられたりできるような、誰もがふらっと立ち寄りやすいオープンスペースがあると良い。 留学生等の海外の方や障がいのある方のために、施設内のサインが言語に頼らず、ピクトグラム等の分かりやすいものにできると良い。 留学生や、富田に初めて来た人が富田の歴史を知ることができるように、入口付近に富田の歴史を伝えるスペースがあると良い。ただしそれは、この施設ではなく、駅前にあるとすると良い。 音楽を楽しむためには音の漏れない部屋が必要だと思う。 今使っている人の活動が継続できるような部屋は必要だと思う。 高齢者のことを考えると浴室はあった方がよい。最低でも、防災面や子どもが土遊びをしたとき等のためにシャワーや洗い場があると良い。 お菓子やパン等の物販の店があると良さそう。 地下ができるのであれば、音の出るホールや駐車場は地下にあると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 富田小学校がすぐ目の前にあるので、児童とこの近くに住む留学生的交流の場を持つと良い。 ふれあい喫茶やカラオケなどで若い人も訪れるきっかけとなるコミュニティの場も作れると良い。 安心・安全な場所であることが第一である。 サニースポットで働く子たちは、今も地域の街路や公園などの清掃を行っているため、新しい施設でも、清掃などの管理に仕事として関わることができたら良い。 富田で活動する団体の活躍の場が作れると良い。 学生等が自習などで集まるためには、夕方以降に人が集まる環境が必要になる。 若い人や平日に働いている人が利用するには土日祝にも施設が開いていることが重要である。 様々な人と交流できるオープンな遊びスペースのほかに、入退室管理されているソープのような子どもだけで遊びに行っても安心できる場所もあると良い。 料理教室は、こども食堂のような、利用者が作って、食べられるような取り組みができると良い。 セルフサービス(1杯100円等)でコーヒー等が飲めるようにしても良いのではないかと。 最低限、自販機を設けてほしい。
	<p>半屋外空間</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園に面した部分はすべて庇が出て、屋外テラスのようにできると良い。 建物と広場の間は、半屋外でオープンカフェのような雰囲気のあるテラスがあると良い。 飲食スペースが、普門寺の緑が見えるような場所にあると良い。 子どもの頃は雨の日にお寺の軒下で遊んだりした。庇を広くとって雨の日に通入りできる場所になると子どもが使いやすいのではないかと。 広場に面した入口付近を飲食スペースとし、そこから子どもたちを見守れると良い。 		

※上記内容については、適宜要約同じ意見が複数あるものはまとめています。

みらい通信

① 第2回「(仮称) 富田地区複合施設」
みらいミーティング

② タネマキプロジェクトキックオフ会議

第2回「(仮称) 富田地区複合施設」みらいミーティング

日程：2/23 (金祝)

場所：富田青少年交流センター

参加：17名



高槻市では「富田地区まちづくり基本構想 (R4策定)」に基づき、**富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センター**を統合した「(仮称) **富田地区複合施設**※¹」を新たに整備する計画を進めています。

施設と公園づくりを進めるにあたり、地域みなさんと計画のプロセスを共有し、一緒に考える「(仮称) **富田地区複合施設**」を考えるみらいミーティングというアイデア出しの場を新たに設けています。ミーティングは全3回を予定し、**集まったアイデアや意見を参考に、高槻市が令和7年3月までに基本計画**※²を策定します。

第1回を令和5年12月に開催し、第2回を2月23日に開催しました！小学生からご高齢の方まで、17名が参加し、「施設のレイアウト」に関するアイデアや意見を出し合いました。

※1：予定地内の富寿栄南公園も一体的に再整備します

※2：整備コンセプトや諸室、機能、ゾーニングなどの計画条件や配慮事項を定めるもの

施設レイアウトを考えよう！

- ・各スペースや、活動・機能はどこにあるとよいか
- ・自分の立場と、自分ではない立場で考えてみよう

ご出席された皆さんから、様々なアイデアをいただきました。(以下、抜粋)

- ・ 府道沿いの開けた空間に**子どもの遊びスペース**があると良い
- ・ ホールやフリースペースなどの**みんなが使う場所は入口付近**に、勉強スペースなどの**目的をもって使うスペースは奥**に配置するのはどうか
- ・ **中高生がみんなで勉強できる空間が施設の奥や2階**があると良い
- ・ **施設に来た人みんなが必ず通るような動線**があると、自然と子どもの見守りができるので、親として安心感がある
- ・ 今も小学生が帰り道として敷地内を通るので、**新しい施設でも、建物の光が外にもれて明るく、大人の目が行き届くような動線**にできると良い
- ・ 半屋外空間に**オープンカフェのような雰囲気**のテラスがあると良い
- ・ 普門寺の緑を眺めて**リラックスしながら飲食ができる場所**があると良い
- ・ **木陰で休めるような場所**があると良い
- ・ **富田で活動する団体の活躍の場**が作れると良い

...など



「(仮称)富田地区複合施設」を考える みらいミーティング

第3回



令和6年4月20日(土) 10:00~

11

本日の話し合いのテーマ

第3回みらいミーティングより

施設の関わり方を考えてみよう

- どんな関わり方ができそうか想像してみる
- 自分の立場と、自分ではない立場で考えてみる

みらい通信

第3回「(仮称) 富田地区複合施設」
みらいミーティング

第3回「(仮称) 富田地区複合施設」みらいミーティング

日程：4/20 (土)

場所：富田青少年交流センター

参加：15 名



高槻市では「富田地区まちづくり基本構想 (R4策定)」に基づき、**富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センター**を統合した「(仮称) **富田地区複合施設**※¹」を新たに整備する計画を進めています。

施設と公園づくりを進めるにあたり、地域みなさんと計画のプロセスを共有し、一緒に考える「(仮称) **富田地区複合施設**」を考えるみらいミーティングというアイデア出しの場を新たに設けています。ミーティングは全3回実施し、**集まったアイデアや意見を参考に、高槻市が令和7年3月までに基本計画**※²を策定します。

最終回となる第3回を4月20日に開催しました。若い世代からご高齢の方まで、15名が参加し、「**施設の関わり方**」に関する**アイデアや意見を出し合いました。**

※1：予定地内の富寿米南公園も一体的に再整備します

※2：整備コンセプトや諸室、機能、ゾーニングなどの計画条件や配慮事項を定めるもの

施設の関わり方を考えよう！

- どんない関わり方ができそうか想像してみる
- 自分の立場と、自分ではない立場で考えてみよう

ご出席された皆さんから、様々なアイデアをいただきました。(以下、抜粋)

- **散歩道**として使えば、様々な人と出会い、人の輪を広げられそう
- 敷地内に**自然や日陰**があると、子ども達が土や水で遊べたり、暑い夏でも屋外で遊べたりできそう
- 例えばNPO団体などによる**市民の自主的な施設運営**ができると、開館時間などフレキシブルな対応ができそう
- **キッズボランティア**があれば、子どもも施設に関われそう
- ボランティアが施設内の植物を維持管理することも考えられるが、**定期的にプロに教えてもらえると自宅でも活かそう**
- 自分がイベントなどを主催するのはハードルが高いが、「**仲間集め**」をして、**1人に負担がかからずみんなでやればできそう**
- 趣味の活動などのために**貸室**を利用する人たちが、**定期的にマルシェなどのイベントを開催**できると活動のPRや地域住民の交流にもなりそう
- 子ども達と一緒に**情報発信チーム**を作りたい ...など



第1回 「(仮称)富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2023.12.23)

施設のあり方	空間イメージ・諸室（ハード面）	取組イメージ（ソフト面）	配慮すべきこと・運用面で工夫すべき点など
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者同士が顔見知りになれるようなアットホームな場所が良い。 ・実家が遠い若い世代等にも実家のように感じられる、「第二の実家」のようになると良いのではないかと。 ・孤独、ひとりぼっちのない、包摂的な地域、施設になると良い。 ・富田地区だけでなく高槻市全域の方が制約なく利用できると良い。 ・女性・障がい者、高齢者、子どもなど、世代を問わず誰でも分け隔てなく使える、みんなに優しい場所になってほしい。 ・多世代の交流のなかで刺激を受けながらいろいろな体験や経験ができる場所だと良い。 ・高齢者や子どもが相互に学べるような場所になると良い。 ・子どもだけでなく、高齢者も居心地の良い、来やすい場所になると良い。 ・子どもや高齢者だけでなく、学生のお兄さんや働いている世代など、間の世代の人も利用しやすい施設になってほしい。 ・子どもだけでも安心して居られる、小中学生の放課後の居場所になると良い。 ・予約なしで毎日ふらっと立ち寄れる場所になると良い。 ・富田に新しく移ってきた人が初めの一步を踏みこみやすい施設になると良い。 ・「富田っていいな」「住みたいな」と思ってもらえる場所になると良い。 ・多様な経験ができるような、自由度の高い施設だと良い。 ・酒蔵などの歴史のある富田の魅力を活かした施設になると良い。 ・土・水・緑・歴史（神社、酒造り）が大事だと思う。 ・自然とのつながりを感じられる場所になると良い。 ・防災施設にもなれるような施設になると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・木を使った温かみのあるデザインが良い。 ・来たいと思う大事な条件として、おしゃれであることは必須だと思う。 ・外からでも中の人の様子が見えて、オープンしていることが分かると良い。 ・富田には保護者会の集まり（茶話会など）ができる場所や小さい子どもを連れて過ごせるような場所が少ないので、そのような場所になってほしい。 ・お互いが見守り合うような、見通しの良い施設が良い。 ・開放感があって人の気配を感じられる空間になると良い。 ・部屋を仕切らずに、大きな一つの空間になると多世代が交流できるのではないかと。 ・親や施設利用者が子どもの遊びを見守れるような場所が欲しい。軽食やコーヒーなど、飲食もできると良い。 ・大人が小さな子どもと遊べるスペースがあると良い。 ・地域を知ってもらうという視点で、カフェや物産店も良い。 ・他地域から来た人や地域の子どもの富田地域の歴史文化を伝えられる伝承コーナー（常設展示施設など）があると良い。 ・調理のできる場所があると良い。 ・一面の壁が鏡面になっていて、ダンスやヨガ、太鼓などで使える防音室があると良い。 ・音楽イベントが屋内でできると良い。 ・音楽や演劇等が発表できる場所があると良い。 ・工作ができるようなスペースがあると良い。 ・いつでも本や絵本が気軽に手に取れる環境があると良い。 ・学習コーナーがあると良い。 ・”いろいろな人”が相談できるカウンセリング室は必要だと思う。 ・どんな人でも使いやすいうように、バリアフリーに配慮した方が良い。 ・雨の日でも体を動かして遊べる場所が欲しい。 ・屋外で子どもたちが裸足で遊べる場所があると良い。隣接する建物は軒が深く、そこと一体となるような空間のイメージ。 ・緑のあふれる芝生や人工芝で、子どもたちが走れるような広い空間があると良い。天候に左右されず外に出られるよう、屋内から屋外につながる縁側のような場所があると良い。 ・隣の普門寺の大きな緑を借景として活かしてはどうか。 ・木陰の多い場所になってほしい。 ・「公園」というより、みんなで手を入れていく「庭」というイメージが良い。 ・富田台地の伏流水、井戸水を活かし、水の流れがあって、虫も住む場所になれば良い。 ・ピオトープのような、生きものとふれあえる場所があると良い。 ・水遊びや砂遊び・土いじりができると良い。 ・水遊び等をすると、服が汚れるため、荷物が置いて、屋根があるようなちょっとした着替えスペースがあると良い。 ・砂遊びの際は衛生面が気になるため、ネコ除けのフェンス等で区画してほしい。 ・待合せをするときに座れるようなベンチがあると良い。 ・自転車の練習ができるような、舗装されて、周遊できる園路があると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児を預けることができるサービスや、子育て世代同士が集える場所など、子育て世代へのケアができると良い。 ・子どもと高齢者が同じ時間を過ごせるイベントや子育て世代や出産後世代が交流できるプログラムができると良い。 ・高齢者がボランティアで子どもと遊ぶ、木工を教えるなど、世代交流ができる取り組み等があると良い。 ・地域と世代を超えて落ち葉を集めて土を作り、収穫を分け合うような利用ができたら良い。 ・凧あげや芋掘りなど異年齢の人が一緒に何かできると良い。 ・得意なことを披露したり、教え合ったりすると交流が増える。 ・未就学児と小学生が安全に配慮しながら一緒に遊べると良い。 ・ゲーム機などではなく、ボードゲームなど、頭を使った遊びや家ではしない遊びができると良い。 ・ボルダリングのようなスポーツ、ベビー関連教室（ベビーマッサージ、親子ヨガ、産後ヨガ、キッズヨガ、ワークショップ）などができると良い。 ・フリーマーケットやマルシェができると良い。 ・利用者同士が交流できる「ふれあい喫茶」ができると良い。 ・他市から来た方々が休憩場所として利用できると良い。 ・外国人観光客ともふれあえる場所になると良い。 ・「英会話カフェ」のような、英語に気軽に触れられるコーナーができると良い。 ・富田小で始まる「チョウの食草園」を維持する体制を地域でつくりたい。 ・学校教育と連携できる開かれた施設として、地域に根差した子ども達の育成に活かせると良い。 ・どんな人でも参加できる講演会や学習会、「教育」について考える場があると良い。 ・多様な背景やルーツがある人たちが出会い、社会課題を学べる講座などができると良い。 ・子どもたち（自分も）に習い事をさせたい。親子で参加できると良い。 ・施設ができた後も、今日のようなミーティングがしやすい場となっていれば良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日・祝も含めて時間を問わず、毎日利用できるようにしてほしい。 ・飲食もできたり、子どもたちの夏休みの居場所になるような、1日通して居られる場所になってほしい。 ・予約の部屋があって良いが、自由に使える枠もあったら良い。 ・部屋の料金がかかっても良いので、商用利用ができるようにしてほしい。 ・”やってみよう”の気持ちが大事にされ、土に触るなど様々な経験が制限なくできると良い。 ・子どもの遊びを見守る大人が必要だと思う。 ・老人や子どものケガ等に対応できるよう、医療施設も備えてほしい。医師やカウンセラーの「人」の配置も必要だと思う。 ・何でも相談できるような人が常駐してくれれば、とても安心感がある。 ・富田小学校の跡地として門柱は残し、思い出を大事にすべきである。 ・風呂が必要だと思う。家に風呂がない人もいる。

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。

第2回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2024.2.23)

全体のゾーニング	屋外空間	屋内空間	運用面で工夫できそうなこと等
<ul style="list-style-type: none"> ・府道沿いがメインの入口になって、施設の顔になっているが、敷地の南東（普門寺側）からアクセスする人も一定いると思われるので、南東側も建物の裏側にならないようなデザインにした方が良い。 ・富田町の歴史、寺内町ということを大事にするために、普門寺の南側は一体的に使えるオープンな場所にするのはどうか。 ・現在も普門寺側から幼児が公園に遊びに来たり、小学生が帰り道として利用していたりするので、普門寺と府道をつなぐ東西の動線は明るく見通しの良い空間にする必要がある。 ・新しい施設でも、建物の光が外にもれて明るく、大人の目が行き届くような動線にできると良い。 ・施設全体としては、声が聞こえて外（他室）の様子が見えるオープンな空間にし、一部には静かな空間もあると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外の広場は、くつろげる場所や子どもが自然遊びできる場所などがあると良い。 ・健康づくりのできる広場があると良い。 ・木陰で休めるような場所が欲しい。 ・落ち葉が生物、自然の循環を生んだりするので、落葉樹があると良い。また、木陰のできる高木もあると良い。 ・地上だけでなく、建物の屋上にも緑があると良い。 ・屋外の緑が屋上までスロープでつながられるのであれば、より外と中が一体的な建物になる。 ・公園内に水と親しめるエリアがあると良い。 ・敷地内の通路をただ通るだけの道ではなく、公園の一部として、例えば自転車の練習ができる等にも使えると良い。 ・子どもだけで自由に遊ぶことができる場所があると良い。 ・高齢者等送迎を含めた利用者の駐車場の確保と、緊急車両や楽器運搬等の搬出入の動線も必要だと思う。 ・若い人が楽しめる要素として、自由に使えるバスケットゴール、スケボーやダンス等のできる場所があると良い。 ・子どもが自由に使えるバスケットゴールやドッジボールができるスペースがあると良い。 ・ペットの散歩や触れ合いができるスペースがあると良いが、動物が苦手な人のために場所を区切るなど配慮は必要。 ・もし新しい施設や公園でボール遊びができないのであれば、向かいにある富田小学校のグラウンドと連携できると良いのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールやフリースペースなどのみんなが使う場所は入口付近に、勉強スペースなどの目的をもって使うスペースは奥に配置するのはどうか。 ・飲食店やテラス、ダンススタジオ、展示・物販スペースなどの人が集まるような場所は1階に。読書や勉強スペース、相談スペース、会議室、創作室、和室など、比較的静かに活動するものは2階に配置するのが良いと思う。 ・勉強スペース等の目的を持って使う部屋を奥や2階に配置すれば、子どもや高齢者以外の人も、みんなが集まる空間を必ず通ることになるのではないかと。 ・府道沿いの入口近くの開けたところに子どもの遊びスペースがあると良い。 ・高齢者や小さな子どもが使う場所を1階の訪れやすい所があると良い。 ・子どもたちが高齢者の使うスペースを通過して遊びに行けると、両者の交流が生まれるのではないかと。 ・施設に来た人みんなが必ず通るような動線があると、自然と子どもの見守りができるので、親として安心感がある。 ・相談室は、プライバシーに配慮した奥の静かな場所にとできると良い。 ・相談室は1階の中心にあって、オープンで堂々と相談ができるようなものとして位置づけるのはどうか。 ・子どもの遊び場はのびのび遊べる広い場所があると良い。 ・発表会ができる大ホールは必要だと思う。100人以上が入れる広さだと良い。 ・大きい部屋はパーティション等で区切ることができて、目的によって使い分けできると良い。 ・スタジオ等があれば自由な使い方ができるだろう。 ・静かすぎても居心地が悪く、うるさくても勉強できないため「ちょっとにぎわいのある」勉強スペースがあると良い。勉強したり、休憩したり、思い思いに過ごせる場所が、1階にも2階にも多様であって良い。 ・中高生が、自宅とは違い、みんなで集まって一緒に勉強できるような空間だと良い。 ・勉強をしに来た学生が、疲れたら外の緑を見てリラックスできて、飲食ができる場所があると良い。 ・英語に気軽に触れられたりできるような、誰もがふらっと立ち寄りやすいオープンスペースがあると良い。 ・留学生等の海外の方や障がいのある方のために、施設内のサインが言語に頼らず、ピクトグラム等の分かりやすいものにできると良い。 ・留学生や、富田に初めて来た人が酒蔵などの歴史を知ることができる場にするために、入口付近に富田の歴史を伝えるスペースがあると良い。ただしそれは、この施設ではなく、駅前にあるととっても良い。 ・音楽を楽しむためには音の漏れない部屋が必要だと思う。 ・今使っている人の活動が継続できるような部屋は必要だと思う。 ・高齢者のことを考えると浴室はあった方が良い。最低でも、防災面や子どもが土遊びをしたとき等のためにシャワーや洗い場があると良い。 ・お菓子やパン等の物販の店があると良さそう。 ・地下ができるのであれば、音の出るホールや駐車場は地下にあると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富田小学校がすぐ目の前にあるので、児童とこの近くに住む留学生の交流の場を持てると良い。 ・ふれあい喫茶やカラオケなどで若い人も訪れるきっかけとなるコミュニティの場を作れると良い。 ・安心・安全な場所であることが第一である。 ・サニースポットで働く子たちは、今も地域の街路や公園などの清掃を行っているため、新しい施設でも、清掃などの管理に仕事として関わることができたら良い。 ・富田で活動する団体の活躍の場が作れると良い。 ・学生等が自習などで集まるためには、夕方以降に人が集える環境が必要になる。 ・若い人や平日に働いている人が利用するには土日祝にも施設が開いていることが重要である。 ・様々な人と交流できるオープンな遊びスペースのほかに、入退室管理されているそうべえのような子どもだけで遊びに行っても安心できる場所もあると良い。 ・料理教室は、こども食堂のような、利用者が作って、食べられるような取り組みができると良い。 ・セルフサービス（1杯100円等）でコーヒー等が飲めるようにしても良いのではないかと。 ・最低限、自販機を設けてほしい。
	<p style="text-align: center;">半屋外空間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園に面した部分はすべて庇が出て、屋外テラスのようにできると良い。 ・建物と広場の間は、半屋外でオープンカフェのような雰囲気のテラスがあると良い。 ・飲食ブースが、普門寺の緑が見えるような場所があると良い。 ・子どもの頃は雨の日にお寺の軒下で遊んだりした。庇を広くとって雨の日には遊んだりできる場所になると子どもが使いやすいのではないかと。 ・広場に面した入口付近を飲食スペースとし、そこから子どもたちを見守れると良い。 		

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。

第3回 「(仮称) 富田地区複合施設」を考えるみらいミーティングの参加者の意見・アイデア (2024.4.20)

使う どのように施設を利用したいか	手伝う 施設でお手伝いできそうなこと・したいこと	主催する イベントやサークルなどの主催したいこと	大事にしたいこと・必要なこと	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に散歩道として使われれば、様々な人と顔を合わせることができ、人の輪を広げることにもつながりそう ・屋根やテントの日除けがあったり、水遊びができる場所があったりすると、子どもが夏でも外で遊べそう ・敷地内に自然があれば、子ども達が泥団子の作れるような土や水で遊べそう ・小中学生が学校帰りに勉強や自習をする場所として使えそう ・例えばキッズスペースの見える見晴らしの良いデスクがあるなどすると、小さな子どもを遊ばせながら大人は勉強できそう ・オープンなキッチンスペースがあると、料理イベント等ができる ・有料になれば現在は許可されていない商用利用ができる可能性もあるため、気軽に使える無料のスペースとは別に、使い方の自由度の高い有料のスペースもあると、色々な使い方ができる ・講習会や自己啓発できる講座に参加したい ・富田・高槻に住む外国人の方が複合施設で日本語を学ぶ機会があると、外国人の方にも施設を使ってもらえそう ・子ども達は小学校で将棋を配られみんな持っているので、富田の将棋の拠点として、この施設に来れば対戦相手がいるような場所になると良い ・就活情報の共有や企業との交流等ができると、学生も施設を使いやすくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談コーナーで、父子家庭・母子家庭の親の相談や、お風呂の入れ方を教えるなど、困った人の人生相談に乗るといった自分の経験が活かせることができると良い ・複合化される3施設以上にもっと使いやすい施設にするために、例えばNPO団体などによる市民の自主的な運営ができると、開館時間などフレキシブルな対応ができそう ・スマホやパソコンの使い方に詳しくないお年寄りも多いため、中高生などから教えてもらえるような機会があると良い ・ボランティアの経歴が留学等の際に役立つこともあるので、キッズボランティアがあれば、社会経験をしながら、子どもも施設に関われそう ・ラジオ体操のような感覚でお菓子や飲み物をもらえれば、子どもはボランティアに参加するのではないかと ・例えば、相談室の相談員の常駐が難しければ、自由に相談できる開放日を情報発信するなど、情報発信であれば市民も参加できそう ・SNSなどでの情報発信が重要になるが、危ないことも多くあるので、講座等で教えてもらえると嬉しい ・留学生にも情報発信に参加してもらえれば、双方が言語を教え合いながら、交流を深められる ・海外の人にも施設に興味を持ってもらうためには、多言語化が必要だと思うので、翻訳であれば協力ができるかもしれない ・大学連携で、留学生だけでなく近隣の大学生にも施設に関わってもらえると良い ・ゴミ拾いや落ち葉拾い等のボランティアであれば協力できる ・2ヶ月に1回など定期的に、施設の掃除の方法や自然の維持管理をプロに教えてもらい、それをボランティアで取り組む仕組みがあると、プロに教えてもらった技術を自宅等で生かすことができるので、参加者にもメリットがある ・今とは違う開館時間になる場合、カギ閉め等のスタッフが必要になる。大切な仕事であり、ボランティアではなく、有償で行うと雇用も生まれて良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が自分の得意なことや好きなことを生かしたミニミニ講座をしてはどうか。自分の場合は、おはなし会や本や絵本をテキストにフリー学習をする勉強会ができそう ・趣味を生かした、映画会やカラオケ大会、社交ダンスなどができそうだが、内容によっては音響やスクリーンなどの施設・設備や、機械の得意な人がいなければ難しい ・自分が「主催する」というのはハードルが高いので、「仲間集め」をして、1人に負担がかからずみんなでやればできそう ・このような顔を合わせる場で、仲間集めができると良い ・子ども食堂(ケア付食堂)や多世代が集まって行う食堂ができそう ・学生や他地域の人などが社会課題を学べる場ができそう ・身近な自然体験活動、たき火、キャンプ体験などをやってみたい ・高齢者対象のふれあい喫茶もできそう ・地域総会(多様な団体が一堂に会する場)ができると良い ・インターナショナルカフェ(海外の人とカフェで交流)をやりたい ・海外留学生と子どもが関われる交流の場ができると良い ・親子で楽しめる英会話サークルを主催したい ・青少年交流センターでは「はな教室」という外国にルーツを持つ子どもたちの交流事業が行われているが、そうした既存の活動を膨らませて継続できると良い ・マルシェや移動図書館ができると良い ・趣味の活動などのために貸室を利用する人たちが、定期的にマルシェなどのイベントを開催できると、活動のPRや収益を得たり、住民同士の交流等を行うことができ、施設を地域全体で盛り上げていけるのではないかと ・子どもが取材をして、写真や動画も撮影し、記事にまとめるところまでするような、情報発信チームを作りたい。理想は富田のコミュニティFMを作りたいと思っているが、費用が掛かるので、まずはできることからとして、YouTubeで配信を試みようと思っている。 ・富田小学校の食草園の取組みを新しい施設でもやりたく、四季の庭の手入れをするチームを作りたい。草、花、水、土に触れられる取組みになり、可能であれば井戸水を掘って、その水で草花を育てられると良い ・屋外で映画を見るムービーナイトのようなイベントができないか ・季節ごとにお祭りができると良い ・ジャズストリートの会場としても使ってもらえるのではないかと ・今は目に見えないもの(旧富田小学校や木等)も含めて複合施設周辺を案内するなど、富田の文化や歴史を伝える場や富田の記憶を語る会のような催しがあると、富田の文化や歴史が継承できそう 	<ul style="list-style-type: none"> ●大事にしたいこと ・気楽に誰でもいつでも使えること、特定の趣味がなくても集まれることが大事である ・障がいのある方が日常的に使うなど、みんなが普段使いできるということが大事である ・富田は色々な人に優しいまちで、外国の方や障がいのある方なども、みんなが使いやすい場所になると良い ・高齢者同士のふれあい・助け合いの場所になってほしい ・風呂は趣味がない人でも何も考えずに気楽に行けて、そこで顔を合わせて元気かどうか確認できる場所だったので、そのような場所を新しい施設でも作っていきたい ●必要なこと ・若い人や勤めている人などが普段使いできるために、夜間や土日の利用ができると良い ・貸室は当日予約もOKで、申込を3か月や半年前からできるようになると良い ・現在は利用条件など制限があるため、新たな複合施設では使いやすくなるよう、検討する必要がある ・話し合ったことを実現するためには、施設を使いやすいルールが必要である ・定期的に活動をしたり、イベントを行ったりするのであれば、備品を保管できるロッカーや倉庫があると良い ・Wi-Fiやコンセント、軽食の自販機があれば長時間滞在できたり、一度家に戻らずに来館できたりするので、使い勝手が良くなる ・今は冷凍食品の自販機もあるので、そのようなものが設置されれば、気軽に温かい食事をとるも可能である ・プロジェクター等の備品の有無や、映像の投影ができたりマグネット状になっていたりするなどの壁の材質によって、できることの幅が広がり使いやすさが違ってくる ・イベントやサークルを気軽に開催するためには、webや掲示板を活用したオープンな予約システムが必要である 	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻にないものとしてプラネタリウムがあると良いという意見を地域の方から聞いたことがあるが、今は簡易的にプラネタリウムのできるプロジェクターなどもあるので、多目的室があればそういうこともできそう ・普門寺からの見え方にも配慮した方がい ・敷地東側に歴史的な施設が集まっているため、東側もメインの入口にするなどして、それらを生かす施設配置にしてほしい

※上記内容については、適宜要約や同じ意見が複数あるものはまとめています。

タネマキプロジェクトについて



1

タネマキプロジェクトとは？

新施設で実現できたらいいと思うことを、実際に「**小さくはじめてみる**」
 (→実際にやってみることで、基本計画へのフィードバックも期待)

イメージ例

1. まちを歩く



2. 作戦会議



3. つくる・手を動かす



4. イベントなどでお披露目



25

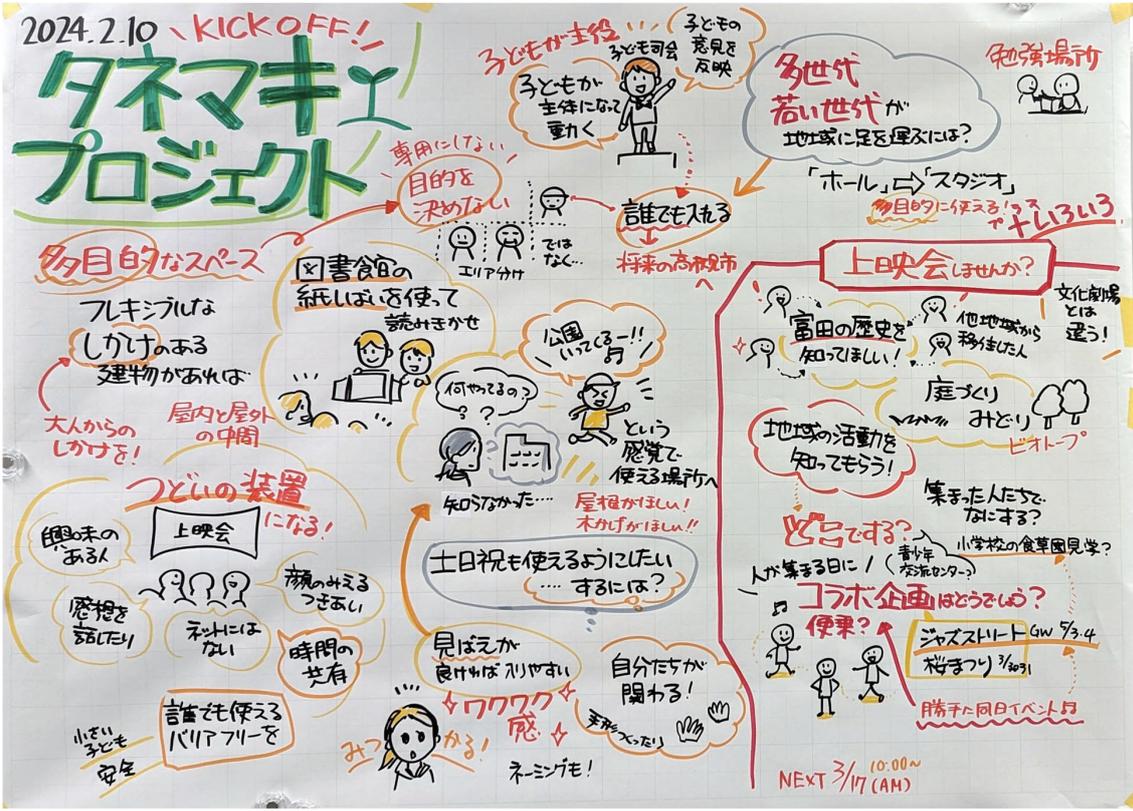
キックオフ会議 (2024.02.10)

- ・ 2/10にキックオフ会議を開催
- ・ 5名の参加者と一緒に、既存施設や公園を見学し、
「やってみたいこと」をディスカッション



3

キックオフ会議 (2024.02.10)



多世代が集う、時間を共有する
参加者が関われる、ワクワクする、
取組みを引き続き検討

がベースの考えに！
子どもが主役になる などの
→3/17の作戦会議へ

4
26



3/17の作戦会議の様子

6/16 (日) 開催決定！ 「富田の地域交流会」

10:00~12:00
@青少年交流センター

- ・富田のもちあじ映画観賞会
- ・昔あそびやってみよう
- ・つるちゃんの街頭紙芝居
- ・花パンさんのパン販売 など

チラシと配布プログラム

富田の地域交流会

参加無料
事前申込不要

みらいの公共施設の
コミュニティづくりはじめます！ vol.1

約10年後に新しくできる公共施設「(仮称)富田地区複合施設」。
その施設の「コミュニティ」づくりを、今年から始めます！

6.16 (日) 10:00 ▶ 12:00

【場所】青少年交流センター1階
富田町4丁目15-24

プログラム

1F 多目的室	1F キッズルーム	1F ホール
10:00 受付開始		
10:05 富田の歴史・まちづくり		
10:25 富田のまちあじ映画鑑賞会		花パンさんのパン販売
10:35 昔あそび		
11:15 つるちゃんの街頭紙芝居		
11:45 閉会挨拶		

地域交流会開催にあたり

富田のまちあじ映画鑑賞会
「富田のまちあじ映画鑑賞会」は、富田の歴史・まちづくりをテーマにした映画鑑賞会です。富田の歴史・まちづくりをテーマにした映画鑑賞会です。富田の歴史・まちづくりをテーマにした映画鑑賞会です。

昔あそび
昔あそびは、子どもたちに大人気のつるちゃんやがやりますよ。昔なつかしい紙芝居の世界をおたのしみください。

つるちゃんの街頭紙芝居
つるちゃん、おはあちゃんに、昔遊びや紙工作を教えてください。

花パンさんのパン販売
ふっくらおいしい天然酵母のパンが食べられますよ～！※なくなり次第終了

「手のひらを太陽に」を歌おう！
手話歌も教えてもらえるよ！

シャコウアゲハやイモムシを紙工作でつくろよ！

- ✔ **富田のもちあじ映画鑑賞会**
富田の歴史や、富田小学校のチョウを呼ぶ庭づくりの映像をみんなで鑑賞しましょう。監督の解説付き！
- ✔ **つるちゃんの街頭紙芝居**
子どもたちに大人気のつるちゃんやがやりますよ。昔なつかしい紙芝居の世界をおたのしみください！
- ✔ **昔あそびをやってみよう！**
おじいちゃん、おばあちゃんに、昔遊びや紙工作を教えてください！
- ✔ **花パンさんのパンの販売**
ふっくらおいしい天然酵母のパンが食べられますよ～！※なくなり次第終了
- ✔ **「手のひらを太陽に」を歌おう！**
手話歌も教えてもらえるよ！

主催：タネマキプロジェクト実行委員会
協力：オンライン活動写真館 みんなのもちあじ・風の子女庫・世井屋・茨木ジャコウアゲハを守る会・塩崎おとぎ紙芝居博物館
問合せ：事務局 松本 (080-7387-7127)
この取り組みは、(仮称)富田地区複合施設の整備検討の一環としておこなっています。



当日の様子



スタッフミーティング



手話歌



富田のもちあじ 映画観賞会



花パンさんのパン販売

当日の様子



全体の様子



紙工作

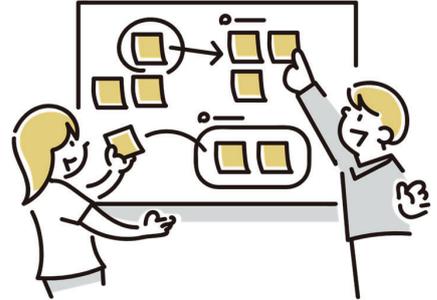


ちょうちょの紙工作



つるちゃんの街頭紙芝居

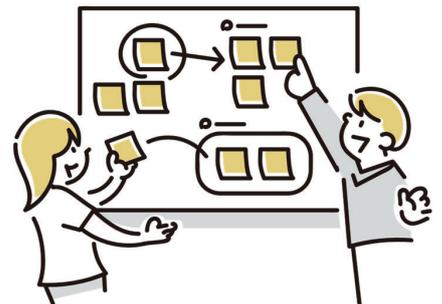
オープンハウスについて



1

オープンハウスとは

現時点の市の考え方をまとめたパネルや、
みらいミーティングで話し合った内容をまとめた
グラフィックレコーディングを展示します。
ミーティングにいられていない地域の方々にも
ご意見をいただくため、いいなと思う意見に
シールを貼ったり、ふせんで追加意見を貼ったり
していただく予定です。
またあわせてアンケートを取る予定です。



- ・ 富田ふれあい文化センター
- ・ 富田青少年交流センター
- ・ 富田すこやかテラス
- ・ 富田公民館
- ・ 小寺池図書館 で開催予定
(詳細は別途お知らせします)

「富田地区まちづくり基本構想」 の振り返り

1

統合する3施設の現状

施設の現状

- ① 老朽化の進む公共施設が集積
- ② 少子高齢化・人口構成の変化により市民ニーズが変化
- ③ 全ての公共施設を現状のまま維持することが財政的に困難



まちづくりの視点から将来を見据えた検討が必要



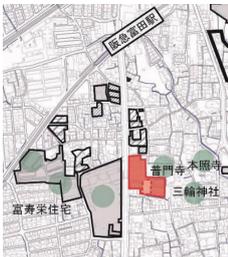
「富田地区まちづくり基本構想」を令和4年度に策定

令和4年度に策定した
 「富田地区まちづくり基本構想」に基づき、
 富田ふれあい文化センター
 富田青少年交流センター
 富田すこやかテラス (富田老人福祉センター)
 を統合し、新たに整備する施設

3

事業予定地の選定

事業予定地については、候補地を「現地建替え」とし、
 下記の2つを比較検討しました

敷地種別	A 敷地	B 敷地
	富田ふれあい文化センター 富田青少年交流センター 富寿栄住宅16・17号棟 他	富田老人福祉センター 西部地域保健センター 他
立地場所		
(ア) 敷地面積 土地活用の柔軟性	○ 約7,900㎡ (公園面積約1,000㎡を除く) 敷地面積が比較的広大	△ 約1,900㎡ 敷地面積が比較的狭小
(イ) アクセス性 視認性	○ 阪急富田駅から約500m南 府道に面した間口が約100m	○ 阪急富田駅から約250m南 府道に面した間口が約60m
(ウ) 回遊性 周辺施設との連携	○ 東西には都市公園や神社仏閣、公共 施設が連なっており、南北の幹線道 路との交点にも位置している	× 南北の幹線道路には面しているもの の、東西の地域資源や公共施設から 離れている

事業予定地の選定

事業予定地は総合的に判断し、
A敷地を事業予定地に選定
しました

また、予定地内の富寿栄南公
園も一体的に整備します



5

事業予定地の選定（補足）

基本構想では比較対象としていなかった富寿栄住宅跡地となる
①～④については、下記の理由から不適切と考えます

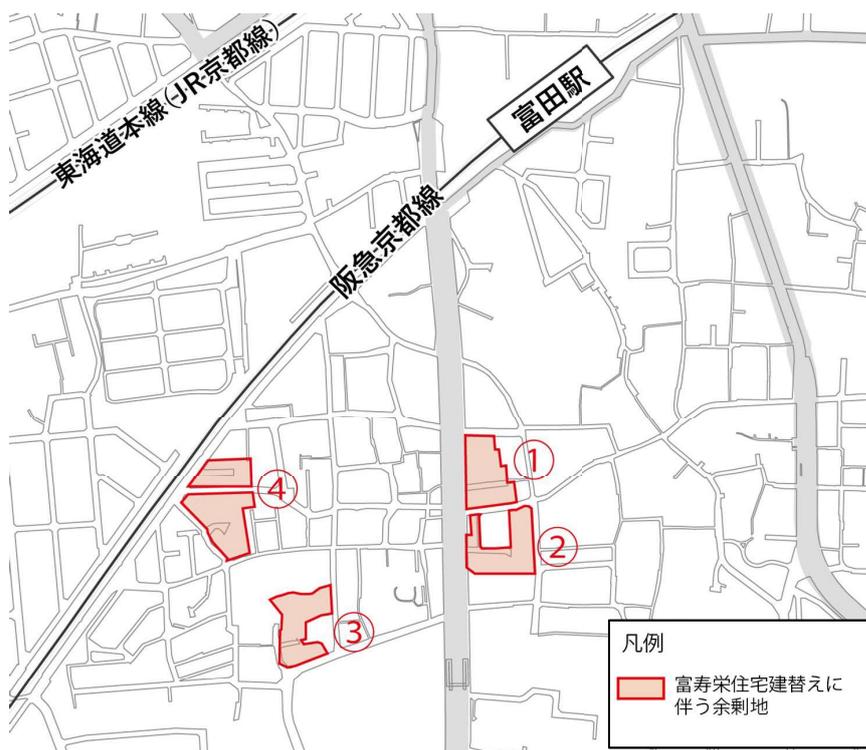
**敷地面積・土地活用の
柔軟性**

特に①②③は狭小であり想
定する規模の建物を建てる
ことができない

アクセス性・視認性

③④は阪急富田駅・府道か
ら離れている

回遊性・周辺施設との連携
すべて東西の地域資源や公
共施設から離れている



6
32

統合する3施設



富田ふれあい文化センター



富田青少年交流センター



富田すこやかテラス
(富田老人福祉センター)

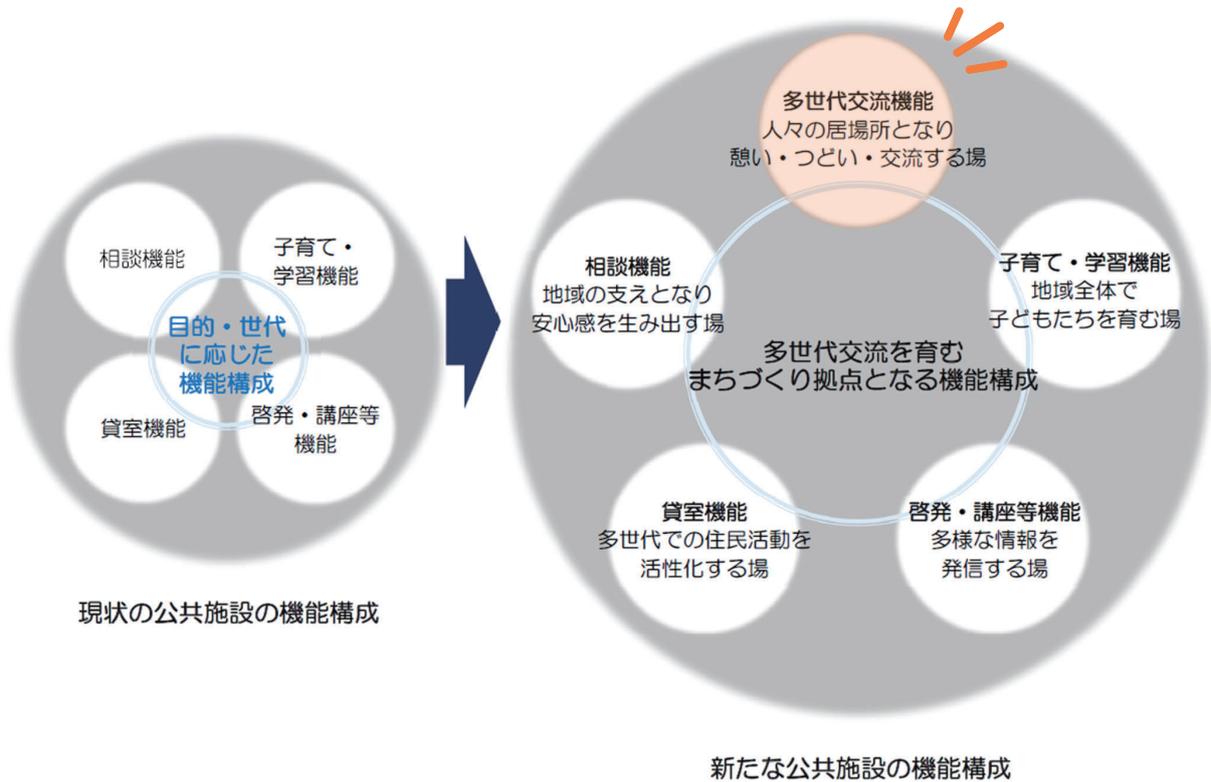
7

統合する3施設

<p>富田ふれあい文化センター</p>	<p>基本的人権尊重の精神に基づき、人権啓発に推進及び地域福祉の向上を図るとともに、市民の交流を促進し、もって人権が尊重される社会の実現に資する施設として位置づけられており、人権啓発に係る講座、講習、イベントの開催や人権啓発推進資料の展示、貸出を行っている。</p>
<p>富田青少年交流センター</p>	<p>青少年相互の交流を推進することにより、青少年の自主的、組織的諸活動を促進し、もって青少年の健全な育成に資する施設として位置づけられており、青少年を対象とした食育講座、キャンプ事業を含む各種講座を行っている。</p>
<p>富田すこやかテラス (富田老人福祉センター)</p>	<p>市内に居住する60歳以上の者に関する各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設として位置づけられており、生きがいづくりや健康増進を図るため、教室・講座・イベント等を行っている。</p>

「富田地区まちづくり基本構想」で考えたこと

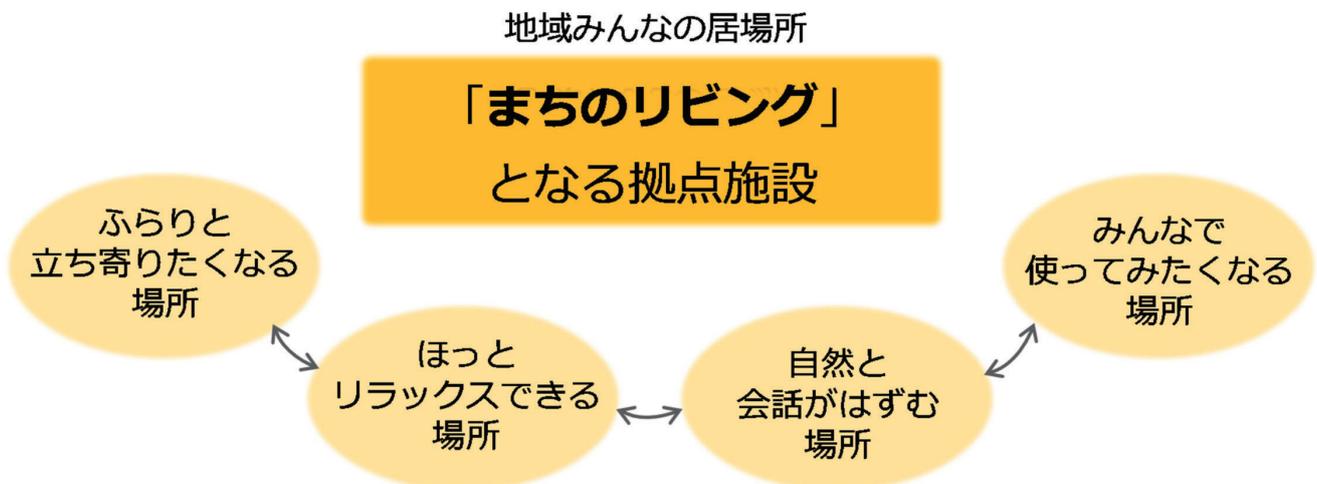
〈複合化する公共施設のイメージ〉



9

「富田地区まちづくり基本構想」で考えたこと

めざす施設像



富田地区まちづくり基本構想で定めた
目指す施設像

**地域みんなの居場所
「まちのリビング」**

本みらいミーティングで考えた
整備コンセプト案

**どんな人も居心地よく
交流が生まれる“第二の実家”**

- ・ ゆるやかに人とつながり、いつまでも居たくなる場所
- ・ すべての世代にとって居心地がよく行きたくなるような場所
- ・ にぎわいとくつろぎを感じられる縁側のような場所

「（仮称）富田地区複合施設等」の整備のポイント

「（仮称）富田地区複合施設等」整備に関する市の考え

基本方針

- ① 老朽化が進行する3施設の更新に伴い、隣接する公園も含めて複合化
- ② 既存施設の事業（サービス）は原則として継続
- ③ 富田地区以外からも様々な人が訪れ、活動等ができる居場所へ

建物規模・構成など

敷地面積 約9,000㎡（公園含む）	高さ 低層の建物を想定
延床面積 4,000～5,000㎡程度	避難所機能としての役割も 駐車場・駐輪場も整備する

※既存施設（3施設）の延床面積は約6,200㎡ ※重複している機能は統合したり、稼働率の低い室は整理する

（仮称）富田地区複合施設整備のポイント

■新たな機能と特徴…従来の4つの機能に「多世代交流」を目的とする機能を新設



■複合施設整備に伴い形態を変えるもの

- 大ホール（富田ふれあい文化センター）**
現行と同等の広さを確保し、そのうえで、分割利用できる仕様とする。多用途にも対応（多機能に利用）できるよう、固定座席ではなくフラットな床とする。
- 体育ホール（富田青少年交流センター）**
球技以外の体操やダンス等ができるような、防音・振動等に配慮したスタジオを配置する。

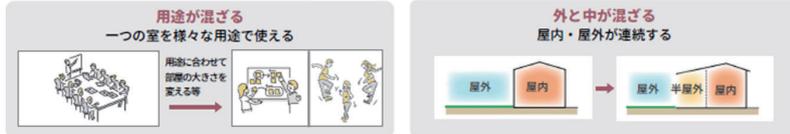
多世代交流を実現するための施設づくりの考え方

①分散して立地している多様な施設を複合化し、世代を超えて多様な人々が集い交流を育むことができる施設へ

活動が混ざる
色々な場所で様々な活動ができる

人が混ざる
あらゆる人・世代が利用できる

②機能を融合し市民ニーズに柔軟に対応できるよう多機能化を図る。



■整備方針

基本的な考え	●世代や属性を問わず利用できる交流の場や、ひとりでもいられる居場所となる空間がある
建物配置	●通り（府道）から見やすく、入りやすい ●普門寺の緑を借景とするような配置
外観・景観	●開放感がある ●富田らしい歴史と趣のあるまちなみに調和 ●普門寺からの見え方、普門寺の見え方に配慮 ●くすのきや門柱を残す
屋外	●複合施設と隣接する公園を一体的に利用できる ●子どもが思い切り遊べ、ずっといられる
屋内	●自然な見守り、新たな発見が生まれる見通しの良いレイアウト ●使い方によって変えられる自由度の高い各種スペースに
整備手法等	●民間事業者のノウハウを最大限に生かすため、PFIという手法で、事業者からの提案を求めることも検討

（仮称）富田地区複合施設整備の諸室（案）

室名	室等の設置の考え方、活動イメージ
テラス（半屋外）	・軒が出て、夏場や雨天でも外で過ごせる ・子どもの遊び場や、多様な世代が集まり自由に時間を過ごす
屋外広場	・日影、木陰がある ・水や土あそびができる ・子どもの遊び場や、多様な世代が集まり自由に時間を過ごす
飲食スペース	・くつろげるカフェのような空間 ・茶話会のようなことができる
共用ロビー	・多世代で憩えるみんなのリビング
遊びスペース	・子どもたちが遊んだり学べる ・子どもの遊びを見守る大人の居場所も確保
読書や勉強ができるスペース	・本や絵本が気軽に手に取れる ・勉強ができるスペースもある
発表スペース	・講演会や発表会など、大人数が集まれる ・発表だけでなく、太鼓の練習等もでき、柔軟に使える
会議スペース	・講座や打ち合せ、グループ活動など様々な用途で使える ・利用の仕方によって部屋の大きさを変えられる
創作活動スペース	・木工などの創作活動や、大人も子どもも使えるキッチン ・調理台では震災時に炊き出しも可能
創作物の展示・販売スペース	・創作物の販売や展示ができる場 ・展示は地域の歴史が伝えられるような伝承のスペースにもなる
練習スペース	・身体を動かせる多目的スタジオ ・音の出せる音楽スタジオ
相談	相談室 ・生活などの相談ができる場 ・相談しやすい静かな場所に配置

A3資料をご確認ください

(仮称) 富田地区複合施設整備に関する市の考え

基本方針

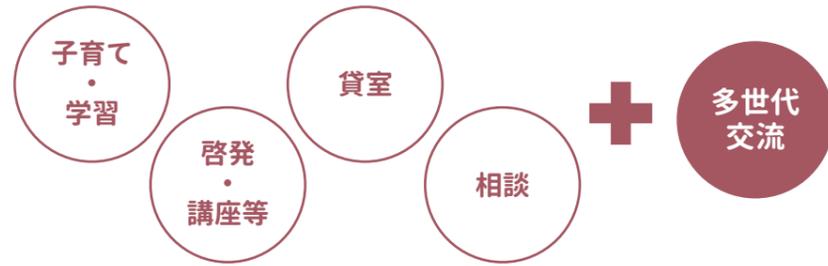
- ① 老朽化が進行する3施設の更新に伴い、隣接する公園も含めて複合化
- ② 既存施設の事業（サービス）は原則として継続
- ③ 富田地区以外からも様々な人が訪れ、活動等ができる居場所へ

建物規模・構成など

敷地面積 約9,000㎡（公園含む）	高さ 低層の建物を想定
延床面積 4,000～5,000㎡程度	その他 避難所機能としての役割も 駐車場・駐輪場も整備する
※既存施設（3施設）の延床面積は約6,200㎡ ※重複している機能は統合したり、稼働率の低い室は整理する	

(仮称) 富田地区複合施設整備のポイント

■新たな機能と特徴…従来の4つの機能に「多世代交流」を目的とする機能を新設



■複合施設整備に伴い形態を変えるもの

- 大ホール（富田ふれあい文化センター）**
現行と同等の広さを確保し、そのうえで、分割利用できる仕様とする。多用途にも対応（多機能に利用）できるよう、固定座席ではなくフラットな床とする。
- 体育ホール（富田青少年交流センター）**
球技以外の体操やダンス等ができるような、防音・振動等に配慮したスタジオを配置する。

多世代交流を実現するための施設づくりの考え方

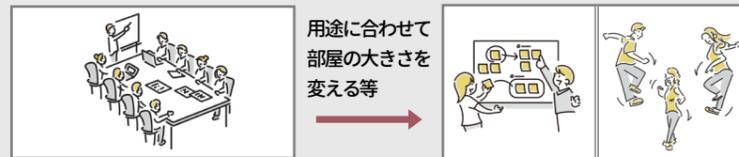
①分散して立地している多様な施設を**複合化**し、世代を超えて多様な人々が集い交流を育むことができる施設へ

活動が混ざる
色々な場所で様々な活動ができる

人が混ざる
あらゆる人・世代が利用できる

②機能を融合し市民ニーズに柔軟に対応できるよう**多機能化**を図る。

用途が混ざる
一つの室を様々な用途で使える



外と中が混ざる
屋内・屋外が連続する



■整備方針

- 基本的な考え** ●世代や属性を問わず利用できる交流の場や、ひとりでもいられる居場所となる空間がある
- 建物配置** ●通り（府道）から見やすく、入りやすい ●普門寺の緑を借景とするような配置
- 外観・景観** ●開放感がある ●富田らしい歴史と趣のあるまちなみに調和 ●普門寺からの見え方、普門寺の見え方に配慮 ●くすのきや門柱を残す
- 屋外** ●複合施設と隣接する公園を一体的に利用できる ●子どもが思い切り遊べ、ずっといられる
- 屋内** ●自然な見守り、新たな発見が生まれる見通しの良いレイアウト ●使い方によって変えられる自由度の高い各種スペースに
- 整備手法等** ●民間事業者のノウハウを最大限に生かすため、PFIという手法で、事業者からの提案を求めることも検討

(仮称) 富田地区複合施設整備の諸室（案）

室名	室等の設置の考え方、活動イメージ
テラス（半屋外）	・軒が出て、夏場や雨天でも外で過ごせる ・子どもの遊び場や、多様な世代が集まり自由に時間を過ごせる
屋外広場	・日影、木陰がある ・水や土あそびができる ・子どもの遊び場や、多様な世代が集まり自由に時間を過ごせる
飲食スペース	・くつろげるカフェのような空間 ・茶話会のようなことができる
共用ロビー	・多世代で憩えるみんなのリビング
遊びスペース	・子どもたちが遊んだり学べる ・子どもの遊びを見守る大人の居場所も確保
読書や勉強ができるスペース	・本や絵本が気軽に手に取れる ・勉強ができるスペースもある
発表スペース	・講演会や発表会など、大人数が集まれる ・発表だけでなく、太鼓の練習等もでき、柔軟に使える
会議スペース	・講座や打合せ、グループ活動など様々な用途で使える ・利用の仕方によって部屋の大きさを変えられる
創作活動スペース	・木工などの創作活動や、大人も子どもも使えるキッチン ・調理台では震災時に炊き出しも可能
創作物の展示・販売スペース	・創作物の販売や展示ができる場 ・展示は地域の歴史が伝えられるような伝承のスペースにもなる
練習スペース	・身体を動かせる多目的スタジオ ・音の出せる音楽スタジオ
相談室	・生活などの相談ができる場 ・相談がしやすい静かな場所に配置

多世代交流

子育て・学習

啓発・講座等

貸室

相談

相談室

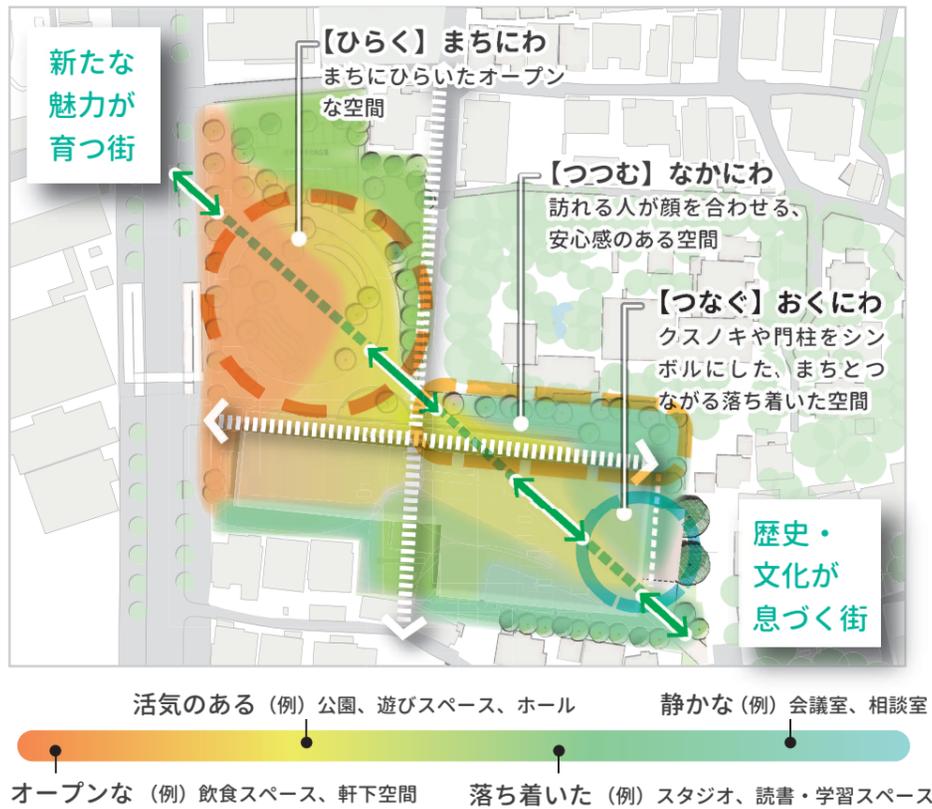
複合施設等を構成する空間の考え方

基本的な考え方

自然に交流が生まれる 多様な居場所

- 屋内、中間領域（半屋外）、屋外を組み合わせ、複合施設と公園を一体的に使えるようにすることで、動線・景観・利活用の面から、まちとのつながりを生み出す。
- 施設の配置や開き方などの調整により、多様な雰囲気の空間を生み出すことで、利用者が目的や気分にあった「自分の居場所」を見出すことができるようにする。
- 道路沿いは訪れやすくオープンな雰囲気とし、普門寺の緑を背景に多くの人が集う風景を生み出し、普門寺側の奥まったエリアは落ち着いた雰囲気とし、周辺のまちに調和させる。

多様な空間の展開イメージ図



ゾーニング図 (案)

- 入りやすく、開放感のある施設となるよう、道路沿いに公園を設け、建物を南側に寄せる



- 自然を感じられるよう、普門寺の緑を借景として活かす (建物等で遮らない)

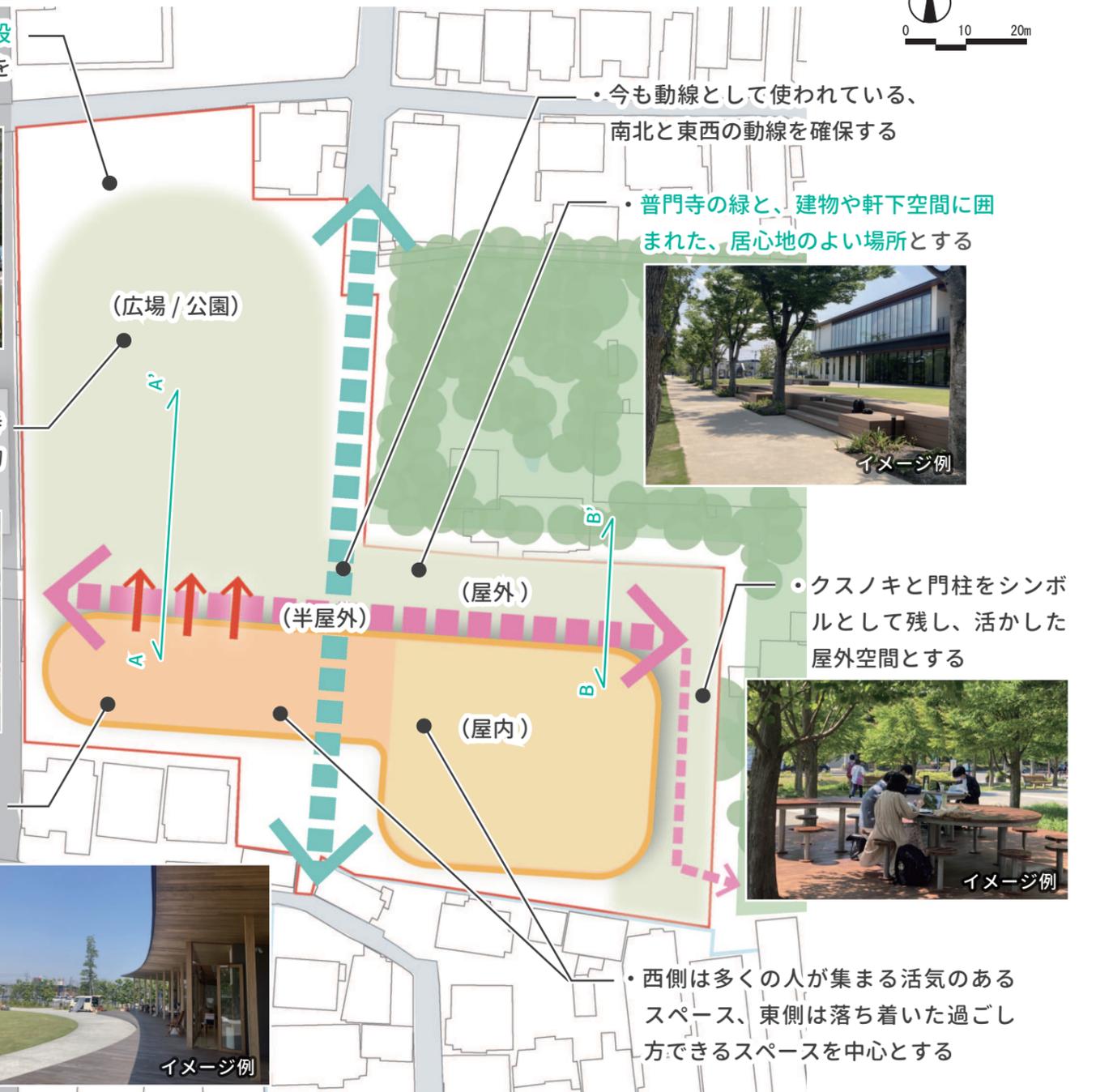
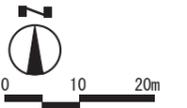


- 建物と公園をつなげることで、大人が子どもの遊びを見守られるようにする



- 屋内と屋外が一体的に利用できるようにする

※ゾーニング図 (案) については、決定したものではありません。今後も引き続き、地域住民のご意見を参考にしながら検討します。



A-A' 断面イメージ図



B-B' 断面イメージ図



府道側に建物、普門寺の南側に公園を配置した場合

- ・ 府道から見て、**建物の圧迫感**を感じやすい
- ・ 府道から見て、**普門寺が建物で遮られて見えにくく認知されにくい**
- ・ 府道から見て、**公園の視認性が低く、死角になりやすい**
- ・ 公園が住宅地の北側及び普門寺（方丈）の南側にあると、**にぎわいの場として課題が残る**

などの懸念があると考えられます

1

一方、お示しした配置案の場合

- ・ **低層の建物、歴史あるまちなみと調和する外観**とすることで**景観に配慮**することができる
- ・ 南側に建物を配置することで、**北側に広い日陰空間**を作ることができる
- ・ 南側に建物を配置することで、**屋外空間から聞こえる声や音を物理的に遮断し、南側に接する住宅の生活環境への影響を低減**することができる
- ・ 普門寺の南側にも**半屋外や屋外空間**を作ること、**落ち着いて憩える空間**を設けることができる

などの工夫をすることで、景観や周辺の生活環境に配慮しつつも、落ち着いた空間で歴史を感じながら過ごせる施設を作ることができると考えています

【質問】

今回のみらいミーティング開催のお知らせについて、なぜ富田小校区だったのですか

【回答】

今回検討する新施設については、事業予定地周辺に広がる神社仏閣や酒蔵、風情あるまちなみなど、特色や魅力ある地域資源を活かし、また、地域の方々に愛され、居心地の良い居場所にしていきたいと考えています。

そのため、事業予定地周辺に関係のある方々からご意見をいただきたいと思い、富田小学校区の方にお声掛けさせていただきました。



1

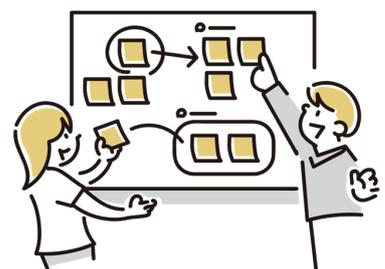
【質問】

市民全員が使える新たな施設を作るのであれば、市民全員に意見をきくべきではないですか。

【回答】

ワークショップに参加していない方などからご意見をいただく場として、オープンハウス（パネル展）を考えています。

そこでは、ワークショップで出た意見・アイデアなどを展示し、多くの方々から意見をいただく予定です。



2
42

【質問】
新施設の“利用対象者”を教えてください。

【回答】
広く多くの方々に
利用していただきたいと
考えています。



3

【質問】
新施設の“機能”を教えてください。

【回答】
基本的な考え方としては、富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センターの3施設及び富寿栄南公園を含む4施設の機能を継承するものです。

これまで、既存施設の使われ方などにより利用者の世代間交流が少なかったため、既存の機能に加え、多世代交流機能をもつ施設を目指します。

【質問】

西部の都市拠点であれば、求める機能なども変わってくると思います。新施設はどのような位置づけなのでしょう。

【回答】

今回の基本計画は、老朽化が進む、富田ふれあい文化センター、富田青少年交流センター、富田老人福祉センターの3施設について、更新を機に複合化をするもので、「西部の都市拠点」として新たに整備するものではありません。

5

【質問】

多くの人に利用してもらおう、「西部の都市拠点」とするのであれば、「(仮称)富田地区複合施設」という名称は、地域を限定しすぎではないでしょうか。

【回答】

これから基本計画を検討していく段階ですので、現時点ではこれまでの経過を踏まえ、施設名称を「(仮称)富田地区複合施設」とさせていただきます。正式な施設名称等につきましては、今後決定していきます。

【質問】

高槻市では、他にもこのような複合施設の再編計画があるのでしょうか？富田地区が先進的な事例になるのでしょうか？

【回答】

現時点で、富田地区以外での再編計画はありませんが、公共建築物の大規模改修や更新について検討する際には、周辺に配置されている施設のあり方も含めて、集約化・複合化・多機能化の検討を行います。

7

【質問】

新施設では平日の遅い時間帯や土日などの休日は開館するのでしょうか。

【回答】

新施設の開館時間については、現時点では未定です。施設の運営方法も含め、いただいたご意見も参考に今後検討します。

【質問】

新施設の屋外空間でボール遊びやペットを連れての利用はできるのでしょうか？ボール遊びができないのであれば、富田小学校と連携してグラウンドが使えるようになったら良いと思います。

【回答】

施設の使い方などのルール作りについては、引き続き地域住民の方々のご意見を参考に検討します。



9

【質問】

新施設の階数や地下の有無、駐車場の配置などはどのように想定しているのでしょうか？

【回答】

建物の構造などについてはまだお示しできるものはなく、みらいミーティングでいただいたご意見も参考にしながら、今後市で検討します。

【質問】

既存施設では独自の利用条件が定められており、団体登録が必要です。新施設では改められるのでしょうか。

【回答】

今回検討する新施設については、これまでの利用を前提とするのではなく、広く多くの方々に利用していただきたいと考えています。利用条件については、市内の公共施設の状況を見ながら検討します。

11

【質問】

高齢者のコミュニティの場になっているひかり湯が廃止の予定となっています。新施設に銭湯は必要ではないのでしょうか。

【回答】

基本構想で示している通り、ひかり湯は市営住宅建替えに伴い、市営住宅の入浴施設としての役割を終えるため、将来廃止としています。ひかり湯に代わる入浴施設は新設しませんが、新施設では高齢者に限らず多世代の方が集い、コミュニティの場となるような施設を目指します。



12
47

【質問】

新施設に支所機能を入れてはどうでしょうか。

【回答】

基本構想で示している通り、富田支所は建築後相当年経過していますが、耐震改修や維持補修等を行っており、利用者の限定もなく多世代が利用できる状況にあることから、当面は長寿命化を図ることとしています。そのため、新施設に支所機能を付加することは考えていません。

13

【質問】

新施設については、神社仏閣や酒蔵、風情あるまちなみなど、特色や魅力ある地域資源を活かして整備されるとのことですが、近隣の神社仏閣、酒蔵等の方々の意見も取り入れることが必要ではないでしょうか。

【回答】

近隣の神社仏閣、酒蔵等の方々には、検討状況をご説明し、ご意見をいただいています。今後も引き続きご意見を伺いながら、施設整備に取り組めます。



14
48